



健康な  
暮らしに  
光を!

## ぴっぴ教室(全11回)

・・・知って安心これからの知恵・・・

※水分と汗拭きタオルのご準備と、動きやすい服装でご参加ください。  
教室は無料で、申し込みも不要です。  
また、一回のみの参加でも結構です。  
大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

回	日程	内容
8	11月28日(水)	～足から元気に！脳から元気に！ 足のセルフケアとリフレッシュトレーニング～ 講師 (株)マイディアながの 駅前サロン代表 フットセラピスト 丸田 芳心美先生
9	12月19日(水) ※第3水曜日	「冬の運動不足解消！3回シリーズの1回目」 ～寒さに負けず全身を動かしてリフレッシュ！しませんか～ 講師 健康運動指導士 森田 武志先生

長野市地域包括支援センター若槻ホーム

◆場所 コミュニティセンター 大会議室

◆時間 午前10時～午前11時30分

郷土の歴史講演会  
(第23回)

～広く郷土の人びとから親しまれている～

## 若槻郷総鎮守 蚊里田八幡宮の歴史

若槻郷土史研究会

1150年、蚊里田八幡宮は若槻郷の総鎮守として若槻東条の地に創建されました。以来、現在に至るまで「蚊里田さん」と親しみを込めて呼ばれ、氏子のみならず遠方の地域からも崇敬を集めてきました。江戸時代には松代城下はもとより江戸、遠くは中国地方などからも参拝あるいは奉納があったとの記録が残されています。このように広く国内各地より参拝をいただいた背景には、当社が特殊な信仰を有する神社であることが理由として考えられます。ではその特殊な信仰とはいったいなんだったのでしょうか？

また、当社は三登山の麓の若槻地区を見渡す高台に鎮座していますが、そのすぐ背後には蚊里田古墳群が広がっています。このことは当地がいにしえよりすでに聖地であったことを今に伝えています。

これまで悠久の時を経て数しれぬ人々から篤い崇敬心が向けられてきました。その思いは拝殿に掲げられた奉納額や絵馬からもうかがい知ることができます。

今回は蚊里田八幡宮創建の歴史及び由緒についてご説明し、あわせて境内建物やそこに残された彫刻・奉納額・絵馬などをご紹介します。若槻地区の財産である蚊里田八幡宮に関心を持っていただき、よりよくご理解いただける機会となりますように願っております。(講師記)



大杉がおおう石段の奥に佇む蚊里田八幡宮



記

日時 平成30年12月12日(水)  
午後1時30分～午後3時

場所 若槻コミュニティセンター 大会議室

講師 若槻徹也氏(当会・蚊里田八幡宮宮司)

資料代 300円(ただし会員は無料)

問合せ先 若槻郷土史研究会 会長 金子 弘  
TEL.244-7566

## 山千寺への案内板が出来ました!!

春のカタクリや信玄駒つなぎの桜の観賞会や夏の観音祭りなどで山千寺にお越し頂くご案内を出すに際して、以前から「山千寺への道が分かりにくい」「道順を説明するのが難しい」などの声が少なくないことに心を痛めておりましたが、この度保存会として北國街道から山千寺への道の入り口に道路案内の看板を設置しました。

北國街道と若槻大通の交差点「田中」の信号から北國街道を北に進み、田子池の少し手前に丁字路が現れます。丁字路の入り口北側に明治天皇御小休所跡と呼ばれる「門」があります。その「門」と北國街道を挟んで正面にカーブミラーと街路灯が並んでおり、カーブミラーの上に突き出た街燈の柱に大きな黒字で「山千寺観音堂」の白い看板を掲げました。(山千寺史跡保存会)



## 子ども科学体験教室 マイナス196℃の世界を体験

10月14日(日)に長野高専において、「子ども科学体験教室」が開催されました。

穏やか陽気のなか、児童や保護者など約120名が集まりました。

今年は北部中学校技術部から5名の生徒がスタッフとして参加、長野高専の古川先生による“超低温実験ショー”を観ました。普段の生活の中で超低温の実験や体験することはありませんが、古川先生に液体窒素のマイナス196℃の世界を、バナナ・花・風船・蛍光灯などを使用して科学の不思議や面白さを、優しくわかりやすく教えていただきました。子どもたちは歓声や驚きの声をあげながらも興味深く実験ショーを見入ったり体験していました。

最後にお菓子やジュースなどのおやつをもらって楽しそうに帰りました。子どもたちが楽しみながら体験できる「子ども科学体験教室」に来年もぜひ親子でご参加ください。(青少年部会)



※北中生もスタッフに参加